



京都市立白河総合支援学校

白河通信

令和2年度

2月号

令和3年2月1日



冷え込みの厳しい日が続いています。そのような中ですが、「三寒四温」という言葉の通り、春を感じる陽気が少しずつですが感じられるようになってきました。まだ固く閉じた花の蕾も、春に向けて開花の準備を始めているかもしれません。

そんな中、今年度も残り2か月を切りました。1月～3月は次のステージに向かうための準備期間です。「春」をよい状態で迎えられよう、この期間にしっかりと準備を進めていきましょう。

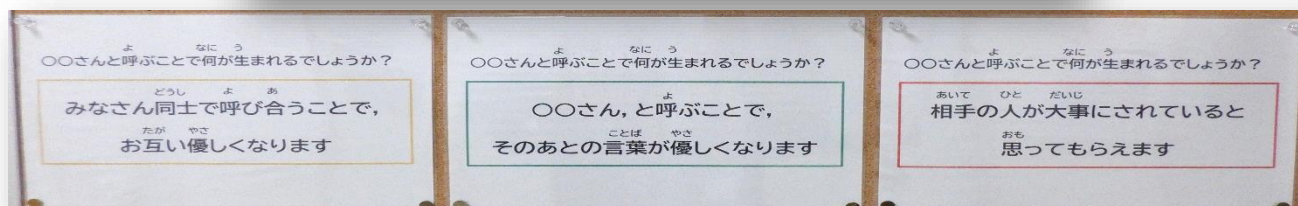


『笑顔 さん SUN プロジェクト』



1月6日の全校集会で、生徒指導主事より『笑顔 さん SUN プロジェクト』の取り組みについて、お知らせがありました。これは、相手を「さん」付けで呼ぶことによって、それに続く言葉が優しくなることで笑顔になり、「SUN(太陽)」のような明るい学校にしていこうという取り組みです。

教職員が生徒のみなさんを「〇〇さん」と「さん」付けで呼ぶことはもちろんですが、生徒どうしでもお互いを「〇〇さん」と呼びあい、優しい気持ちで会話のやり取りができることを目指していきます。まずは、授業時間中から取り組み始めており、その輪を少しずつ広げていくことを目指しています。



《お知らせ》

- ・「緊急事態宣言」が2月8日以降も延長された場合、現在の措置(時差登校、②～⑥校時で45分授業、14:55下校)は継続する予定です。部活動についても同様とします。
- ・2月5日(金)の授業参観は中止しました。
- ・3月に保護者説明会を実施する予定です。

《事務室より》

就学奨励費(第3回目)が2月2日(火)に振り込まれます。請求された方はお知らせ等でご確認ください。



はぐくみアクション!

